

放課後等デイサービス評価表(保護者用)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	御意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか？	21	1		
	2	職員の配置数や専門性は適切ですか？	19	3		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされていますか？	17	4	1	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されていますか？	21	1		
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか？	21	1		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がありますか？	17	4	1	
保護者への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか？	21	1		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか？	21	1		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか？	20	2		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されていますか？	18	3	1	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか？	18	4		
	12	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか？	19	3		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に発信していますか？	18	4		
	14	個人情報に十分注意していますか？	22			
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか？	21		1	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか？	19	2	1	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしていますか？	21	1		
	18	事業所の支援に満足していますか？	22			

保護者アンケート ご意見

- 1 ・ 広々と利用できている
- 2 ・ 何人の職員でやってるかわからない
- 3 ・ 外の門のところにつかまる物（手すり等）がない
- 4 ・ 的確に子どもの弱点を見ていてくれて計画を立ててくれている
- 5 ・ B&Gなども借りて飽きないようにしてくれている
- 6 ・ 支援学級の子たちと交流できている
- 7 ・ わからないことがあればすぐに聞ける環境にある
- 8 ・ 母自身が悩んでいることも共通理解してくれているので、とても助かっている
- 9 ・ 的確にアドバイスをもらえている
- 10 ・ 保護者同士での話し合いの場も作ってくれるので、ストレス発散になる
 - ・ 機会を設けて頂いていますが、コロナも重なり保護者同士はなかなかつながれず残念です
 - ・ いろいろカフェ等保護者会のようなものが①②別々で話し合える場があるともっと嬉しいです
- 11 ・ 様子がわからない
- 12 ・ 子どもが生きていく中のルールをゲームにしてくれて意思疎通につながると思う
- 13 ・ 長期休暇などの時はどんな活動をするか発信してくれている
- 14
- 15
- 16 ・ 訓練したという話を聞くので行われている
- 17 ・ 性格的な問題もあるが一緒に無理なく寄り添った支援をしてくれている
- 18 ・ 冬休みは子供たちの好きなイベントを計画してもらえて感謝している
 - ・ どんな事でも報告をいただけるので家での対応、学校の先生との情報共有ができてとても助かっています。いつもありがとうございます。

令和4年度 多機能型事業所「いろいろ」放課後等デイサービス
評価表(保護者用)のまとめ

☆アンケート結果・ご意見を受けて

- ◎環境・体制設備 ※今年度は2階の部屋も使用し始め、小集団での活動や個々での活動、自分の好きな遊びなど楽しむ姿が見られ嬉しく思います。引き続きいろいろな活動を計画していきます。
※庭での縄跳びやキックボード、鬼ごっこ等の運動遊び等で楽しむ姿が見られます。更にいろいろな事で楽しめるよう、計画をしています。
※職員紹介のおたよりを毎年4月に発行します。
- ◎適切な支援の提供 ※季節の行事や農業体験等を積極的に取り入れたり、職員のアイデアを出し合ったりして、固定化しない様引き続き計画をしています。また、一人ひとり自立に向け力を伸ばせるよう、支援目標を立て取り組んでいきます。
※コロナウイルス感染拡大防止に努めつつ、毎月1回のイベントで市内外の小学生・中学生と交流をしています。いろいろな学校の児童との関わりが見られとても嬉しく思います。毎月上曜日に開催することが多く、参加できない児童もいるため、長期休みの時には小学校の児童クラブ等と平日にも交流が出来るように計画をしています。ホームページでも活動の様子や交流に参加してくれた児童・保護者のアンケート、次回開催のお知らせなど掲載していますので是非ご覧ください。
- ◎保護者への説明 ※今年度も『いろいろカフェ』『いろいろ結び』という保護者の方が集まる機会を設けたくさんの方に参加していただき、ありがとうございました。保護者の方々の交流の場、情報共有の場として来年度も年2回の計画をしていきたいと思えます。
※クラスごと分けて行う保護者会も今後検討していきます。
※年に2回の面談は設けていますが、それ以外に日頃の相談や支援内容の確認など、お話をする機会を設けたり、電話での対応も行っております。お気軽にお申し出ください。
- ◎非常時の対応 ※緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの周知が主に契約時でしたが、これからは年1回の面談時に保護者の方と確認をしていきます。
※いろいろな場面(地震・火災・不審者・水害・放射能)を想定して毎月1回避難訓練を行っています。日程は毎月の予定でお知らせしていますが、今後は内容も一緒に案内します。また事業所内の避難訓練の様子もブログにて発信していきます。

☆ご意見ありがとうございました。ご意見を参考にさせていただき、これからも職員一同で力を合わせ頑張っ
て参ります。よろしくお願い致します。

放課後等デイサービス自己評価表(職員用)

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	改善目標・工夫している点等
環境 体制整備	①	利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか?	10			
	②	職員の配置数は適切であるか?	5	4	1	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか?	7	3		
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか?	9	1		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか?	10			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか?	10			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか?		3	7	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか?	9	1		
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか?	10			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか?	8	2		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか?	9	1		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか?	10			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか?	10			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適時組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか?	10			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか?	9	1		
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか?	10			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか?	10			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか?	10			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか?	10			
関係	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか?	10			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか?	10			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連携体制を整えているか?		8	2	

関係機関や保護者との連携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか？	5	5			
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか？		5	5		
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか？	7	3			
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか？	10				
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか？	9	1			
	㉕	日頃から子供の状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか？	10				
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか？	1	3	6		
保護者への説明責任等	㉗	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか？	10				
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか？	10				
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか？	10				
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか？	8	1	1		
	㉛	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか？	9	1			
	㉜	個人情報に十分注意しているか？	8	2			
	㉝	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか？	10				
	㉞	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか？	10				
	非常時等の対応	㉟	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか？	9	1		
		㊱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか？	9	1		
㊲		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか？	10				
㊳		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか？	6	2	2		
㊴		食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか？		4	6		
㊵		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか？	8	2			

職員アンケート 改善目標・工夫している点

- 1・学習室があり、勉強に集中できる環境が整っている
 - ・集団、少人数、個別と活動によって部屋を分けている
 - ・部屋数が多いので感染症対策、対応もしやすい
- 2・活動によってはもう少し人数が欲しい時もある
- 3・玄関外のタイルが雨天時滑りやすく危険
- 4
- 5・職員全体で共有し話し合いをしている
- 6・職員全体で共有し話し合いをしている
 - ・ホームページで公開している
- 7・選定されていないため開催していない
- 8・年に数回研修に参加し、それぞれの研修報告の機会を設けている
- 9・支援計画をもとに職員で話し合いをし、日々の姿や手立ての具体的な活動等も話し合っている
- 10
- 11・活動の反省を行いながら、次の活動の話し合いをしている
 - ・月1スタッフミーティングで立案している
- 12・スタッフ全員で意見・アイデアを出している
 - ・「ねらい」をはっきりし様々な体験ができるように取り組んでいる
- 13
- 14・個々の体調や様子に合わせて活動を分けられるよう選択できる活動なども取り入れている
 - ・状況にあわせ活動を考えている
- 15・打ち合わせの時間が取れないこともあるが必ず内容や分担の把握はするようにしている
- 16・ヒヤリハットなどすぐ共有し再発防止について話している
 - ・子どもの様子で共有しておきたいことの報告をする
- 17・状況に応じて様子を近くで見て対応した人が記録を書くようにしている（担当に限らず）
 - ・子どもの様子や支援したい事について記録し職員間で共有している
 - ・ひとりひとり日誌をつけている
 - ・月の支援内容も記入していて全員が把握できるようにしている
- 18
- 19
- 20・児発管が参加している
- 21・随時行っている
 - ・年に1回学校の先生が放デイで過ごしている様子を見てもらえるような場面を作っている
- 22・保護者から病院での説明を詳しく聞くようにしている
 - ・対象児童なし
- 23・共有できていない施設もある
 - ・セルフプランの子は情報共有なし
 - ・児童発達支援事業所とは情報共有できているが保育園、幼稚園とは難しい
 - ・セルフプランの児童が多く難しい部分がある
- 24・該当児童なし
 - ・まだ移行する子がいない
 - ・今まで対象児なし、今後時期が来たら情報提供をしていきたい

25

- 26 ・一緒に身体を動かしたり季節の制作を楽しんだりしている（交流日を月1回）
 - ・月1回交流事業開催
 - ・交流事業と企画、参加者を増やしていきたい
 - ・月に1度土曜日等交流の機会を作っている
 - ・コロナ感染防止対策のため児童クラブとの交流は難しい
- 27 ・児発管が参加
- 28 ・送迎時に子供の良かった姿や気になる姿を話したり家での様子を聞いたりしている
 - ・面談、送迎時に保護者と情報共有、課題に努めている
- 29 ・わからない、取り入れていない
- 30 ・運営規定、利用者負担は契約時に重要事項で行っている
 - ・支援内容は支援計画時や必要時に説明している
- 31 ・面談等の時間を取っている
 - ・送迎時、面談、LINE、電話でいつでも応じられるようにしている
 - ・ケースによっては関係機関に連絡、協力体制を作っている
- 32 ・年2回の保護者会開催
 - ・「いろいろ結び」「いろいろカフェ」を企画し、テーマに沿った講師を招いたり座談会方式にしたり、保護者の希望を聞いて開催している
 - ・年に2回保護者会を開催し、昼と夜と参加しやすいようにした
- 33 ・事例がないため
 - ・保護者、こどもの声はスタッフミーティングや打ち合わせで共有し対応を考え提案している
- 34 ・長期休暇時のおたより、ブログ等で発信しているが全員ブログをしているか？
 - ・写真掲載、ブログで発信している
- 35 ・子どもの様子の共有など、他児や他保護者に聞こえないように配慮がもっと必要
- 36 ・カード、ジェスチャーの使用、LINEで文字による伝達、ホワイトボードの使用
- 37 ・いろいろ感謝祭で子供たちがカフェを開き、お世話になっている方々を招待した
 - ・行事（しめ縄、田植え、こて絵等）地域の方のご協力いただき交流が持っている
 - ・月1回の交流や活動等に協力頂いている
- 38 ・現在あるマニュアルに加え、新型コロナウイルスのマニュアルを作成中
- 39 ・月に1度避難訓練を防犯、放射能、地震、火事、津波いろいろなパターンを想定し実施
- 40 ・チェックリストを作成中
 - ・年2回実施
- 41 ・市に相談済み
 - ・どういうことが身体拘束になるか確認したい
 - ・保護者には事前に十分説明している
- 42 ・該当児童なし
- 43 ・ヒヤリハットの報告書、共有はしているが事例集はない
 - ・帰りの打ち合わせ、スタッフミーティングなど共有し対策も一緒に考えている

令和4年度 多機能型事業所『いろいろ』自己評価表

- ・活動に集中しやすいよう部屋を上手に利用し、これからも個々の様子に合わせてコロナ禍でも安全に楽しめる様々な活動を取り入れ、大集団・小集団・個別…と活動に合わせ環境を設定していきます。活動にしっかりとした“ねらい”を持ち支援をしていきます。
- ・今後、第三者による外部評価等を検討していきます。
- ・毎日の終礼やスタッフミーティングなどで児童の情報共有し、同じ方向で支援できるよう職員間の風通しをよくし、お互いに確認していきます。
- ・関係機関との情報共有は適切に行っており、今後も臨機応変に対応していきます。
- ・危険箇所や行動など職員で意識していけるようにヒヤリハット表を記入し、支援に生かしていきます。
- ・非常時等の対応として、今年度は牧之原消防署にご協力いただき、事業所内にて火災訓練を行い煙体験、水消火器、避難経路、避難方法を確認しました。また外部による消防設備点検も継続していきます。
- ・月1回の交流事業は土曜日開催が多いため、長期休みの時は平日に交流できる機会を児童クラブに依頼しましたが、コロナウイルス感染拡大防止のため開催はかないませんでした。次年度も児童クラブに交流を依頼していきます。また今年度は3年ぶりに地域主催の【田沼マラソン】に参加しました。今後も積極的に地域主催のイベントに参加し交流の機会を増やしていきます。
- ・多様化してきている【虐待】については、今年度【虐待防止マネージャー】を1名配置しました。事業所内研修も行い新たにチェックリストも作成し、職員間で共通認識を持ち支援してきます。身体拘束等についても関係機関と相談、確認していきます。
- ・今年度コロナウイルスに関わる情報につきまして、大筋は【おたより】で案内をしつつ、その都度発生する情報については、LINEにて迅速に案内しており、『早めの情報開示に安心した』と保護者の声を頂いているため、今後も継続していきます。また送迎中止や閉所等の緊急対応にご協力いただき、ありがとうございました。